

平成 27 年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	活性炭素クラスター集積体の階層的次元制御と機能発現
研究代表者	中村 栄一（東京大学・大学院理学系研究科・教授）
研究期間	平成 27 年度～平成 31 年度
審査結果の所見	応募者はこれまでに、炭素豊富化合物の物理有機化学の研究分野で国際的にも高い評価を受けている。本提案は、生物活性や物性発現を司る有機分子の設計・合成と機能発現を目指して、活性炭素クラスター集積体の階層的次元制御と機能を関連付ける基礎研究及び医学への応用や有機デバイス分野への展開をも目的とするものである。また、結晶化・分子集合という基礎的な現象に対する新しい観点からの提案も含んでおり、大きな成果が期待できる。 以上の理由により、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。